



黄金の森

2025年 2月 28日発行
南風原町立 南風原中学校
発行者 校長 比嘉智也
校長だより第22号

【教育目標】 目標を持ち自ら学ぶ生徒 心豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康で忍耐力のある生徒

『将来の幸せ』は、『今をどう生きるか』の積み重ね!

いよいよ明日から3月です。3年生は、来週4日(火)・5日(水)には、県立高校入試に挑みます。受検する生徒の皆さんは「緊張」すると思いますが、この「緊張」は自分が頑張ろうという気持ちの表れです。これまでの自分の頑張りを認め、自分の力を信じて臨んでください。そして、受検を終えた7日(金)には、卒業式が控えています。みんなで素晴らしい卒業式にしましょう。

卒業生へ贈る言葉

とにかく考えてみることである。工夫してみることである。
そして、やってみることである。失敗すればやり直せばいい。

『どんなことでもやらなきゃわからない。』

まず考え、完璧でなくてもいいからすぐ実行に移して見ることです。失敗したらどうしようという思いにとらわれてしまい、新しいことを考えたとしても、実際に行動に移せていない人が多いと思います。

ただ、行動しなければ、成功することはできません。行動のみが成功への唯一の道になります。失敗を恐れることはありません。新しい初めてのことに挑戦するのですから失敗するのは当たり前です。大事なのは失敗した時に、どういう行動をとるか、という点です。そして失敗した時には、なぜ失敗したのか、なぜうまくいかなかったのか、と自問自答してみてください。



Success

Failure

「成功者に法則はなく、失敗者のみに法則がある」

○失敗する人の共通点、それは問題を人のせいにする習慣だ。

失敗する人は、「親が悪い」「まわりが悪い」「学校が悪い」、あげくの果てには「社会が悪い」などと、必ず何かのせいにしているのだと言います。

誰かのせいにしている時点で、自分は、誰かによって脅かされる弱い存在だということを受け入れてしまっています。それは、自分の人生を誰かに明け渡していることになり、他人に軸を置いた生き方になってしまっているということです。でも、「この問題を自分が成長するためのジャンプ台にしよう」と思えたときに、自分はこの問題を解決できる力があると認めたことになります。これが自分軸の生き方です。軸が他人にあるか、自分にあるか、この差は大きいのですよ。

「もっとも長い旅も、一歩から始まる。」

“The longest journey begins with a single step.”

このことばは、壮大な計画の仕事(=人生)も、小さな仕事の積み重ねで達成されるということを意味しています。壮大な計画の仕事(=人生)であればあるほど、そんなことを達成するのは無理と怖気づいてしまうものです。しかし、地道に努力を重ねて行けばいつしか達成できるのだから、最初の第1歩を踏み出さなさいということなのです。

壮大な計画の仕事(=人生)に怖気づいて歩き出さなければ何も起こらないですが、歩き出せば1歩1歩地道に歩み続ける努力をひたすら実行するということです。

第一歩を踏み出した後は、小さな努力を忍耐強くひたすら続けることが大切なのです。それが将来の『幸せ』につながるのです。

素晴らしい卒業式にしよう

3年生が卒業し、この南風原中から巣立っていくのはとてもさびしい気持ちになりますが、気持ちよく送り出したいと思います。在校生の皆さんも、お世話になった3年生に感謝の気持ちを込めて、素晴らしい卒業式にして欲しいと思います。当日在校生は、式への参加はできませんが、式に向けての準備を心を込めて行い、気持ちよく送り出せるようにしていきましょう。



3年生の皆さん、これからの時代や未来に向けて、勇気を持って失敗を恐れず一歩を踏み出してください。これまで頑張ってきたことは、今後必ず役に立ちます。皆さんの将来が明るく輝き『幸せ』をつかむことを願っています。



校長クイズ

- 1 春の中に隠れている甘い食べ物は何？
- 2 卒業式にとってもとっても怒られないものは何？

前号クイズの解答

- 1 かぜ
- 2 ニット帽(まけない)